

令和7年度 流山市総合防災訓練

- 要支援者向け電源確保事例のご紹介 -

災害時にも、医療行為などにおいて継続的に電源を必要とする方向けの電源確保策とその利用方法について、実際に体験することができます。

※個別避難計画の作成体験も可能です。

日時:10月19日(日)9:30-12:00

場所:南流山第二小学校・武道場

※身体状況に応じて、自動車での来校を希望する場合は事前に福祉政策課(04-7196-6605)までご連絡ください。

当日体験できる電源確保の事例



ポータブル電源

ソーラー付・純正弦波: AC コンセント 3口 USB-A/C 端子各 2口・シガーソケット対応

容量 1002Wh/出力 1000W

※障害福祉サービス・日常生活用具により、給付が可能な場合があります。



外部給電器(公用電気自動車接続用)

市で複数台所有する電気自動車に接続し、外部電源や電気機器に給電します。必要な場所への持ち運びが可能です。

※平常時は流山市役所に2台保管しています。

※電気自動車は災害時に本当に使える?非常用電源として活用する方法を解説 -EV DAYS 東京電力エナジーパートナーhttps://evdays.tepco.co.jp/entry20221220knowhow_5



大型ポータブル蓄電池

約200台のスマートフォンを充電できる大容量蓄電池。USB、コンセント対応 ※医療的ケアにより電源を必要とする方が優先的に避難できる福祉避難所(特別養護老人ホーム月の船・野々下1丁目)には、更に大容量の蓄電池を設置しています。

※ポータブル蓄電池エナジーユニット <https://www.century.co.jp/products/lb-1200.html>

段ボールベッドの利用体験、災害時の情報伝達等も体験できます